

審議 4	委員会	新体操強化本部	提案者	村田由香里	提案日	2023/11/29
	案件名	2024新体操コントロールシリーズ（国際大会派遣選手選考会）開催及び選手選考について				

12/15理事会承認

標記議案について、ご審議賜りますようお願い申し上げます。

【2024新体操コントロールシリーズ（国際大会派遣選手選考会）予定】 ※以下CSと記載する

CS① 2024/2/6(火) 町田総合体育館

CS② 2024/2/25(日) 日本女子体育大学

※CS参加者強化練習会（JISS） 2024/1/11～13 ※自費参加

【シニア】

- CSにて、WC、アジア新体操選手権の代表選手を選考する
- アジア新体操選手権大会（大陸選手権）でのオリンピック出場枠は指名枠となる為、出場枠を獲得した選手がオリンピックに出場する
- 次世代強化の為、有望な選手においてはインターナショナル大会などに出場し（自費）、国際基準の強化を進める

※団体は、FJP日本代表チームが国際大会に出場する

【選考方法】

- CS①、②において各種目高い方のスコア3種目の合計点を採用し、上位3名の選手を選考する
⇒CS1位の選手は、アジア新体操選手権、WC代表選手確定
⇒CS2、3位の選手は、ITファリオにて最終選考、4種目合計得点の高い選手をアジア新体操選手、WC代表選手とする
- 次点の選手をアジア新体操選手権、WCの国内補欠とする

※選手のコンディション、選手登録などのスケジュールを鑑み、CSシリーズの成績にて国際大会を振り分ける

大会名	期日	参加選手
ITファリオ	3月15日～17日	CS2位、3位
WCパライオファリオ	3月22日～24日	CS1位
ティエグランプリ	3月30日～31日	CS1位
WCソフィア	4月12日～4月14日	CS1位
WCバクー	4月19日～4月21日	ITファリオにて選考された選手
アジアシニア選手権	5月2日～4日	代表選手2名

標記議案について、ご審議賜りますようお願い申し上げます。

【ジュニア】

- CSにて国際競技大会ジュニア代表選手を選考する
- 次世代強化の為、有望な選手においてはインターナショナル大会などに出場し（自費）、国際基準の強化を進める

※団体は、日本選抜チームが出場する

【選考方法】

- CS①、②において各種目高い方のスコア3種目の合計点を採用し、上位1名の選手を選考する
- 次点の選手をアジア新体操選手権の国内補欠とする

標記議案について、下記のとおりご提案いたします。承認頂いている選考方法にて、CS参加者を選考いたしました。ご審議の程お願い申し上げます。

CS シニア通過選手

シニア		
全日本1位	鶴田芽生	名女大Jr新体操クラブ/名古屋女子大学高等学校
全日本2位	喜田未来乃	エンジェルRGカガワ日中/高松中央高等学校
全日本3位	鈴木菜巴	武庫川女子大学/アリシエ兵庫
全日本4位	松坂玲奈	ヴェニエラRG/東京女子体育大学OG
全日本5位	岡田華英	イオン/明聖高等学校
全日本6位	島崎もも	Estella RG/聖カタリナ学園高等学校
全日本7位	小西野乃花	国土舘大学/みやび新体操クラブ
全日本8位	安藤愛莉	日本女子体育大学/Regina
全日本Jr1位	丸山莉奈	イオン/中央国際高等学校
全日本Jr3位	土橋莉子	アンジュ/城南静岡高等学校
推薦選手	海保結愛	イオン/明聖高等学校

CS ジュニア通過選手

ジュニア		
全日本Jr2位	山下ゆり紗	仙台ジュニア体育研究所
全日本Jr4位	大野楓葵	神戸すみれ新体操クラブ
全日本Jr5位	井上結愛	イオン
推薦選手	岡田心佑	ヒューマンRG

CS推薦選手について

【Sr推薦選手】 海保結愛

【主な競技成績】 アジア競技大会個人総合9位

【推薦理由】

体調不良の為、予選大会である全日本新体操選手権大会を棄権しておりましたが、2023アジア競技大会での成績を鑑み、CSに推薦いたします。

【Jr推薦選手】 岡田心佑

【主な競技成績】 2023全日本ジュニア新体操選手権大会 個人総合11位

【推薦理由】

2025年世界ジュニア新体操選手権大会強化のため、ターゲット選手（強化選手）であり対象年齢でもある岡田選手をCSに推薦いたします。